

自社構築・オンプレミスの 落とし穴から脱却し、快適なファイルサーバーと 自動クラウドバックアップを実現



有限会社 山口精工 株式会社 リネイル

沖縄クロス・ヘッドの nas2cloud Plus 導入で、
社内データの災害対策・加速するビジネスを後押し

群馬県伊勢崎市で自動車やガス器具などの金型製造をしている、有限会社山口精工、
同じく群馬県前橋市に拠点を置く IT ベンダーである株式会社リネイル。

中小企業でもいつかはやらなければ・・・とされているデータのバックアップ 導入の手間や
管理の煩雑さゆえ、導入に踏み切れずに悩んでいる、後回しにしている企業がいるのも現実。
また自前でバックアップシステムを構築したものの、期待通りに動かずきちんとバックアップ
が取れていなかったとしたら……。実際に起きたそんな状況を打開したのが沖縄クロス・ヘッ
ド株式会社 nas2cloud Plus のパッケージソリューションだ。



OKINAWA CROSS HEAD

導入事例

有限会社 山口精工
株式会社 リネイル



有限会社 山口精工
代表取締役
牧野 好晃 氏



株式会社 リネイル
代表取締役
社長
矢島 勲 氏



株式会社 リネイル
常務取締役
前原 克好 氏

専門・外注に任せっきり、というリスクの認識

群馬県伊勢崎市で自動車やガス器具などの金型製造をしている、有限会社山口精工（以下 山口精工）は優れた技術を持っており、自慢の金型サンプルを展示会に出品ただけで多数の受注を獲得、中国への金型輸出など幅広い実績を持つ。また製品の金型だけではなく、5年前から社内システムの IT 化、産官学を巻き込んだ人材育成の IT 化に挑戦し続けており、いわば「あらゆる技術を磨き続ける」会社だ。社内の DR（災害復旧）/BCP（事業継続計画）を目的とし、自社でファイルサーバーとバックアップサーバーをそれぞれ 1 台ずつ導入していたある日、メンテナンスをする際にバックアップサーバーを確認したところ、データが保存されていないことに気づく。専門に社内 SE を外注していたため「社内のシステムに穴があるわけではない」「落ち度はないだろう」と話すのは山口精工代表取締役の牧野氏だ。



金型サンプル ▶

バックアップのない緊急事態を支えた、IT パートナーの存在

バックアップが取られていなかった期間は 3 年間。「弊社は自動車やガス器具など、大変複雑な重要保安部品を作るための金型を数多く取り扱っています。経営の情報はもちろんのことですが、設計データやプログラムデータが無くなってしまうことは、死活問題に繋がるわけです。急ぎ、現 IT パートナーである株式会社リネイル様（以下、リネイル）にご相談させて頂きました。その結果、サーバーの更新と共に nas2cloud Plus の導入を決めました。」と牧野氏は語る。実際導入を決めるまでの期間は 1 週間だったという。

「切羽詰まった状態とはいえ、信用できる一番のパートナーからご提案していただいた事が大きいですね。仮に他の SE や IT 会社から提案されたら、うん、とは即答できなかったと思います。」と牧野氏は断言する。

最新情報のアンテナを張る中で、nas2cloud Plus に着目

群馬県前橋市に拠点を置くリネイルは社長を筆頭とし、社員が様々な技術に対する高い好奇心を持ち、少数精鋭ながらも同業他社との連携を図って大きな案件にも対応する IT ベンダーだ。インタビュー中もリネイルの代表取締役社長の矢島氏が牧野氏へ直々に眼鏡型のウェアラブルデバイスを見せ、職人の技術伝承などに役立つのではないかとデモを見せていた。同社は常にお客様のニーズをキャッチし、新しい技術を取り入れる努力を惜しまず、お客様の痒い所に手が届く支援をしている。当時の様子をリネイルの常務取締役の前原氏（以下 前原氏）がこう振り返る。「メインのファイルサーバーも厳しい状況で、データが容量を逼迫していた。単なるサーバーリプレイスでは容量的に足りず、バックアップもこのままオンプレでやろうとすると無理がある。」最新技術へのアンテナを常に張っている同社は日本ヒューレット・パカード（以下、HPE）が主催する地方都市の中小企業交流会 IT EcoSystem Forum にて紹介されていた、弊社の nas2cloud Plus に目を付けた。

オフィスにアプライアンスを設置するだけで 自動的にクラウドへバックアップを開始、 DC 契約も不要

自社でオンプレミスのバックアップシステムを構築する場合、山口精工の様に同じサイトにバックアップサーバーを立てるオンサイトバックアップが一般的なソリューションである。しかしそのサイト自体が大規模災害の被害にあった場合にはバックアップも当然巻き添えになる。ただし遠隔地とオンラインでバックアップを取ろうとした場合、データセンター契約の手続きや費用面でハードルが上がるため、中小企業では通常手を出すことは少ないであろう。その点 nas2cloud Plus はクラウドバックアップに必要なものが全てパッケージ化されているため、リモートのデータセンター、ラック、電源、サーバーなどの契約は一切不要であり、顧客はそれを意識する必要がない。オフィスにメインサーバーのアプライアンスを設置し初期設定を行えば、それ以降は自動的にクラウドバックアップが取れるという手間の掛からない仕組みである。「データセンターと個別契約を結ばなくてもよく、手続きが簡便なところが魅力ですね。」と牧野氏は言う。そして「現在では社員が意識せずデータが nas2cloud Plus でバックアップされるようになっていました。」と説明した。この様に、中小企業には敷居の高かったクラウドバックアップが簡単に始められるようになるのが nas2cloud Plus の一番大きなメリットだ。

オンプレからアプライアンスの切り替えで、 性能が一気に改善、ストレスも軽減

では実際のユーザーの声はどうだろうか。「弊社は社員が 20 名ほどですが、社内に 6 台ある CAD/CAM 端末を使用して設計やプログラムの作業をしているスタッフは 5 名おります。彼らが日常的にサービスを利用していますが、nas2cloud Plus 導入以前においては動作が非常に遅く、担当スタッフからも『ローカルに落として作業させてくれ。こんなんじゃ仕事にならない。』などの声も大きかったのですが、当サービス導入後は快適に動作をしているので、不満の声はあがらなくなりました。」と牧野氏は改善の様子に安堵している。

タイムマシンのように過去のデータに アクセスできる「スナップショット」機能、 リストアの工数を削減

次に運用の視点でこのサービスを見てみよう。一般的なファイルサーバーの場合、導入後のシステム運用には社内 SE が必要となる。1つの例としてデータのリストアについてはアーカイブをユーザーが見られるデータファイルに戻す作業が必要になるためだ。しかし nas2cloud Plus では過去 31 日分のバックアップは、エンドユーザー本人が過去のデータファイルとして直接アクセスできる『スナップショット』という機能があるため、IT 技術者が手助けする必要がない。「これまで過去のデータを取り戻すには社内 SE に電話をしてデータを復旧してもらう手順だったのに、スナップショットのおかげで介入する人の数が 2.3 人減りました。」と牧野氏は喜ぶ。

導入前のデータ分類・運用ルールの策定がカギ、 導入後はトレーニング不要

運用が案に見える nas2cloud Plus だが、最初の導入はどのようなのだろうか。構築や初期設定など苦労した点などを聞いてみた。「システムの導入面で特に苦労した点はなく、むしろ現状のデータを整理する方が非常に重要だった。」と前原氏は振り返る。また牧野氏も「導入をきっかけに社内の運用方法、ルールなどは新たに構築をし直しました。構築にあたってはリネール様にご指導をいただきましたが、事前に色々と検討していたのでとてもスムーズに導入できました。」と語るように IT パートナー、エンドユーザー共に技術的な負担が少なかったことがうかがえる。なおデータの取り扱いに関して牧野氏は「これまで社内のデータは、すべて同列に取り扱っていました。しかし今回の件で、本当に重要なデータが何であるかを再認識しました。絶対に無くしてはいけないデータならば、万全の策を持って保全するべきと痛感しています。」と語る。製造業の命ともいえる CAD や CAM のデータは専用のワークステーションで開いても時間がかかる非常に特殊で重いデータだ。実際データを整理する際に、ファイルを 1 つ 1 つ開いて確認するのは現実的ではなかった。そこは前原氏がある程度ファイルを定義して分類し、導入後はバックアップが必要なものを nas2cloud Plus へ、それ以外のものをローカルだけに接続された NAS に振り分ける仕組みを作ったという。また導入後のトレーニングについて聞いてみたところ、「いいえ、トレーニングは不要でした。CAD や CAM を使うオペレーターに単にファイルの保存場所を教えるだけでした。」と牧野氏が答えたように、トレーニングが要らない非常にシンプルな運用に変わったことが分かる。

導入トレーニング

0 時間

データ復元に関わる人数

2.3 名減

nas2cloud Plus の導入により、
本業に集中することが可能に



外注 SE が不要になったことで、より迅速な経営判断が可能に

nas2cloud Plus を導入することで、山口精工は外注の社内 SE を頼む必要がなくなった。このことにより月々の外注費がなくなったが、本当のメリットはそこではない。ファイルサーバーの管理に関しては経営者である牧野氏が直接担当することになったそうだが、それはどうしてなのか。「担当に任せるより、経営者である自分自身が技術を学習できるようになったことで、決断のスピードが速くなりました。」と自信をもって語った。インタビューの間、牧野氏は口々に「お客様へのスピーディーな提案を行う」、「やり取りを少なくしてスピード化を図る」といったように、『スピード感』をととても大切にしていることが分かった。その理由を牧野氏に聞いた。「当社のような金型メーカーにおいて、『黙っても仕事が来る』という時代は終わりました。これからは顧客が感動するようなサービスを提供することによって新しいお仕事を頂くことができ、またリピートして頂けるのではないかと考えています。更に現在は競合他社、特に中国を意識して仕事をしなければなりません。中国の製造スピードは日本に比べ圧倒的に早く、これに伴う意思決定もとても早いですが、品質はそこそこのというのが一般的です。実際中国のインフラで使われる重要部品の金型を弊社へご注文いただけているのは、弊社の金型品質を信頼して頂いているからこそだと感じています。そこで日本の品質を保ちながら中国に負けないスピードがあれば、これからも世界の第一線で戦っていけるのではないのでしょうか？無駄のない洗練された『スピード』こそが『勝ち残るための戦略』と考えています。」これが nas2cloud Plus を導入した経営者のビジネスゴールである。

ユーザー概要



有限会社山口精工

所在地：群馬県伊勢崎市

概要：昭和 52 年創業。自動車やガス器具などの金型の設計から製造、修理、改造まで一貫して高品質にこだわった物作りを提供する

URL：http://www.yamaguchi-seikou.co.jp/



株式会社リネイル

所在地：群馬県前橋市

概要：自治体から民間まで、20 年以上システム構築に携わり蓄積したノウハウを駆使して様々な問題をクリアするシステムを提供する

URL：http://www.reneil.jp/



nas2cloud Plus 製品紹介ページ・お問い合わせ

<https://www.nas2cloud.com/>



OKINAWA CROSS HEAD
沖縄クロス・ヘッド

〒900-0029 沖縄県那覇旭町1番地9カフーナ旭橋B街区ビル3階

TEL 098-860-0203 (代表)
FAX 098-860-0204

受付時間:平日10:00~17:00 <http://www.och.co.jp>